日本赤十字豊田看護大学

令和８年度　入試トピックス

（2026 年 4 月入学者向け）

日本赤十字社

01　高等学校長推薦選抜の推薦基準について

学校推薦型選抜の「高等学校長推薦選抜」の推薦基準のうち、令和８年度入試から評定平均値の基準を**撤廃**します。

※「赤十字特別推薦選抜」の評定平均値は昨年と同様 3.8 です。

02　高等学校長推薦選抜の募集定員の拡大について

学校推薦型選抜の「高等学校長推薦選抜」の募集定員を **50 名**に増やします。

※「赤十字特別推薦選抜」は定員 10 名となります。

03　特待生制度について（授業料免除制度）

(1)A 特待生※

一般選抜「大学独自選抜特待生プラス」の成績が上位 5 名の方は 1 年間の授業料 120 万円が全額免除になります。

※免除期間中は赤十字医療施設などへの就職を条件とした奨学金制度を併用することはできません。

(2)B 特待生

入学後、各学年で成績が上位 5 位の方は翌年度半年間の授業料 60 万円が全額免除になります。

04　大学入学共通テストの利用方法および後期の出願時期の変更について

(1)「英語」について

前期Ａおよび後期は、リーディング 100 点、リスニング 100 点の合計 200 点を**100 点に換算（1：1）**し、合否判定に使用します。

また、前期Ｂは、リーディング 100 点、リスニング 100 点の合計 200 点を**そのまま**合否判定に使用します。

(2)「国語」について

「漢文・古文」を除いた「現代の国語及び言語文化（近代以降の文章）」の 110 点を 100 点に換算し、合否判定に使用します。

(3)選択科目について

２つ以上受験した場合は、高得点のものを合否判定に使用します。

大学入学共通テスト利用選抜（後期）の出願期間が **1 月 5 日（月）～2 月 20 日（金）**となり、他の一般選抜の出願期間と重なり、併願が可能です。

「大学独自選抜特待生プラス」「大学入学共通テスト利用選抜（前期Ａ・前期Ｂ・後期）」のすべてを併願した場合、**検定料を大幅に割引**します。

05 大学独自選抜特待生プラスの科目、出題範囲について

(1)選択「理科」科目および範囲について

選択の「理科」について科目を「化学基礎」「生物基礎」とします。

範囲は、教科書に記載されている全範囲とし、**参考、発展、コラム、探求なども含み**ます。

(2)選択「数学」出題範囲について

「数学Ａ」の出題範囲は**「図形の性質」「場合の数と確率」**とします。

06「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価について

高等学校長推薦選抜、赤十字特別推薦選抜、大学独自選抜特待生プラス、社会人特別選抜、大学入学共通テスト利用選抜（後期）において、学力の３要素のうち、「主体性を持って多様な人々と協働しつつ学習する態度」を評価するため、本学への入学志願者に関する多面的・総合的な情報を提供してもらうことを目的として**『多面的・総合的な評価のための申告書』の提出を求め、合否判定に使用します。**

なお、実用英語技能検定(英検)や TOEFL 等の資格・検定試験等は該当しません。

07 英語４技能評価について（英語資格・検定試験）

高等学校長推薦選抜、赤十字特別推薦選抜、大学独自選抜特待生プラス、社会人特別選抜において、英語の４技能（聞く・読む・書く・話す）を評価するため、**下記の資格・検定試験受検者には『取得証明書』の提出を求め、合否判定に使用します。**

英語資格・検定試験　※1	スコア等	配点
ケンブリッジ大学英語検定試験	140 以上	３点
実用英語技能検定試験（英検）(S-CBT 含む)	1950 以上	
ＧＴＥＣ　（ＣＢＴ・検定版）	930 以上	
ＩＥＬＴＳ（アカデミックモジュールに限る）	4.0 以上	
ＴＥＡＰ（４技能）	225 以上	
ＴＥＡＰ　ＣＢＴ（４技能）	420 以上	
ＴＯＥＦＬ　ｉＢＴ	42 以上	
ＴＯＥＩＣ　Ｌ＆Ｒ　Ｓ＆Ｗ　※2	1150 以上	

※1．出願する年の１月から２年以内に受検した取得証明書のコピーを出願時に提出してください。

※2．Ｓ＆Ｗのスコアを 2.5 倍にしてＬ＆Ｒのスコアと合算したスコアで判定します。

※このトピックスに記載した内容は変更されることがあります。詳しくは「令和８年度学生募集要項」で必ず確認してください。